

# LPO

レッスン プラス ワン

Oct, 2001

31

ホームページ開設!

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 (株)松沢書店内 TEL: 03-5970-5917  
 〒542-0063 大阪市中央区東平2-2-19 楽譜専門部 (株)楽販大阪内 TEL: 06-6762-9668



## ひとりひとりの心の詩を美しい響きで表現する力をつける

# 原田敦子

# ピアノ基礎テクニクシリーズ

原田 敦子  
はらだ あつこ

ヤマハミュージックメディアから出版されている7冊の「原田敦子ピアノ基礎テクニクシリーズ」は、いずれも指導現場の要求と実践から生まれました。そして現在、たくさんの先生方にそれぞれのレッスンの現場で利用され、大きな成果を上げていらっしゃいます。また、先生方ご自身の研鑽にも役立てていただいています。

なぜこのように皆様にご好評をいただけたのか? との問いには、それぞれのテキストが「脳」と「集中力」をしつかり意識して、静かに自己を取り戻しつつ練習に取り組んでいただくよう提案しているから、と明確に答えられます。このごろの日常生活はあまりに喧噪で、「人」が穏やかで深い「自分」にもどりと、自己の表現性を引き出すためには、このような配慮が大切だと考えます。

このシリーズを使つての総合目標は、「ひとりひとりの心の詩」を「ピアノで歌う」「美しい響き」で表現する力を、最短距離でゲットしようというものです。

『こどものおんかいれんしゅう』『ピアノファーストレッスン①②』は、子どもたちが「心の詩」を豊かに育み、純粹で勇敢な想像力を生涯持ち続けていただきたい願いを込めるとともに、音楽家たる基礎能力の最大の武器である集中力を無理なく培っていくことができるよう作られたテキストです。集中力、注意力、創造力の育成のため指導法に特色を持たせています。

『ピアノテクニク12か月』『音階の練習12か月』は、洗練された、すてきな演奏に完成させるために必要な技術を、練習曲を数々こなすという回り道をしないで身につけようとするものです。モーツァルトに必須の音階を、ベートーベン、ショパンのために分散和音を、ブラームス、リスト、たくさんの作曲家のために3度、6度、オクターブ、トリルを、短い時間で、使い物になるよう習熟します。

そして、ピアノを歌わせ、美しく響かせる主役ともいえる

「指」を育て、演奏家の財産を築くテキストが『毎日の練習12か月①②』です。シリーズの最初に出版された『毎日の練習12か月①』は、心の扉をそっと開く気持ちで、静かに、ゆつくり、繊細に、指先の触覚に集中して練習を積みみます。がむしゃらな「根性練習」「機械的で雑な練習」は絶対禁止です。指を強くするために、また「タッチのニュアンス」を覚えるために工夫された課題をこつこつ進めていくうちに、豊かな表現能力を身につけることができます。たくさん先生の方から、このテキストで勉強した生徒と、他の方法で勉強した生徒の楽曲演奏に大きな違いがある、1年経たないうちにすっかり差がついてしまったという報告を受けています。ウォーミングアップは演奏表現を美しくするために行われるべきで、練習すればするほど、楽曲の演奏が味わいもなく個性もないものになってしまう指練習は中止したほうが良いでしょう。価値ある音型で正しい反復練習を積むことを勧めています。

本シリーズは、子どもにも大人の再学習にも使うことができます。「美しい響き」「自在なタッチ」「早い上達」を目指して、導入期にも上級課程でも、さまざまに組み合わせ活用して下さい。テキストを用いての講座『うたう指づくり』が各地で開かれています。ぜひ参加して下さい。

### プロフィール



●著書  
 『毎日の練習12か月①②』『音階の練習12か月』『ピアノテクニク12か月』『ピアノファーストレッスン・コース①②』『こどものおんかいれんしゅう』(以上ヤマハミュージックメディア)

●プロフィール  
 広島大学教育学部卒。ピアノを阿部久子、山上雅庸、土屋徳蔵の諸氏に師事。永年山にわたるヤマハ音楽教室講師を勤め、数々の現場での指導実績を持つ。また、ピアノのテキストの企画、開発への参画をはじめ、多くの出版活動に携わる。現在、ヤマハ音楽院講師。



面する瞬間」でもありません。一方、音楽というものがより身近になり、感じ取れることが日々増えていくことは、何よりの喜びです。

現在、自分の現場でもこの技法をもとに音楽指導を行っていますが、先日デイケアのメンバーが300人の聴衆の前で演奏する機会がありました。たった1回の全体練習にもかかわらず、彼らは実にのびのびと演奏し、会場も一体となって、すぐ盛り上がったんですよ！ 今後も、自分自身のより自由な音楽表現をめざすとともに、指導者としても個々の自由な表現を引き出していけるよう、勉強を続けていきたいと思っています。」

\* Mさん（東京2期生/50代。岡山市在住のピアノの先生。現在月2回の東京での講義に参加する一方、実際のレッスンおよび発表会においてこの技法の実践を行っている。）

「現在『原風景音旅行』(Aethere)唯一のピアノアンサンブル曲集。人間と歴史社刊などを使い、このメソッドをレッスンや発表会に取り入れています。レッスンでは主に生徒同士のアンサンブルに使っていますが、練習しなくてもすぐアンサンブルができ、必ずしも楽譜通りに弾く必要がないので、生徒の個性・力に合った演奏が可能です。また、各パートは生徒同士でローテーションを組んで練習します。その結果、集中力がつき、協力して曲をつくり上げる達成感も得ているようです。」

「私自身、このメソッドを学んでいると、自らの内面がどんどん引き出され、それまで意識しなかった『自分』が解放されていくのを感じるのですが、一方、学校教育の荒廃、児童虐待など、さまざまなストレスを抱える今の子どもたちにとっても非常に有効なメソッドだと思っています。子どもですら本音で暮らすことが難しい現在、このアンサンブルを通して生徒たちの『ほんとうの自分』を引き出し、

伸ばしていけたらと思っています。」

●集中講座でさらに技法を学ぶ

また、合奏技法講座は年に1回、8月に2日間の夏季集中講座も行なっています。

今年の集中講座のテーマは、メソッドにおいて演奏上最も基本的な「3 motion」という技法について。一日目は、この技法について、またそれらを生かすための曲の構成法を実際の楽曲を通して学んでいきました。そして二日目の午前中は「コンサート」と題し、前日に学んだことを踏まえ、各期生とともに演奏を披露。開講して3ヶ月、体当たりで演奏に臨む5期生、1年が経ち、だんだんと自由な表現が紡ぎ出されてきた4期生、すでに「研修生」として実際の合奏現場で活躍する人も多く、高度な演奏に挑戦する1〜3期生。それぞれ熱演が繰り広げられました。

さらに午後は「研究云」として、ピアノレッスン、学校での合奏、グループセッションなどにおいて実際にメソッドを使って指導をしている人たちが、レジュメと音源持参で研究の成果を発表。それぞれ工夫を凝らした研究内容が発表されました。それに対し、折山先生は的確なアドバイスを具体例とともに提示。そして、集中講座は先生のこんな言葉で締めくくられました。

「本来の音楽表現とは、個人の感性、感情イメージなどを、全身を駆使して表現することです。そのためには、指導者は『こうあるべき』という固定観念にとらわれては駄目です。本当の意味でリアルな表現を引き出すには、相手のニーズに合わせた音楽構造や技術の提供と、何より魅力的な音楽効果が必要なのです。」

(取材文 P.00編集室)

※「Lacoco Records」ホームページ

(http://www.synapse.ne.jp/ni)

子どももの心を見つめて

第十回

江口 寿子

◆集中力のない子どもなどいない。

マサヒロくんのお母さんは、いつも困っています。マサヒロくんが、落ちつきがなくて、飽きっぽくて、集中力がまったくない子どもだからです。

マサヒロくんは小学校三年生ですが、学校からもらった通知表にも、「集中力がありません。何事についても、飽きずに最後までがんばりましょう」といつもいつも書かれるそうです。

ある日のピアノのレッスンでこのマサヒロくんが、突然、ナカネ先生にたずねました。

「先生。人間の指って、五本しかないでしょ？ ドレミファソラシドって弾くときは、どうやって弾くの？ 指が足りなくなっちゃダメよ！」

「だじょぶぶ。頭のいい人が、ちゃんと考えてくれているのよ！」

「へー、どうやって弾くの？」

「1の指を、こうやって弾くの？」

先生はそついなながら、音階の上行形を右手で弾いて見せました。「ドレミ」を「123」の指で弾いたあと、「1」の指を「3」の指の下をくぐらせることで、「ファ」を「1」の指で弾きました。そして、「ソラシド」を「2345」の指で弾きました。「ドレミファソラシド」の八個の音が、五本の指で弾けました。マサヒロくんは、すっかり気に入ったようです。何度も何度も、音階を弾いてくわ。もう三〇回は弾きつけてくわ。

「に、まだまだやめそうにありません。先生は、レッスンの残り時間が気になりはじめました。でも、マサヒロくんの真剣な顔を見ていると、きよつこのソフは、音階の弾き方だけで終わってもいいかな……と、思いはじめていました。」

マサヒロくんが、また、ききました。「先生。ドシラソファミドは、どうやって弾くの？」

先生は、覚悟をきめました。きよつこのレッスンは、音階の弾き方だけで終わることを……。

音階の下行形の弾き方を教えてもらったマサヒロくんは、夢中で弾きはじめてました。下行形では、「3」の指が「1」の指の上をくぐらせて「ミ」を弾きますが、それがまた気に入ったようです。

とうとう、マサヒロくんは、三〇分も音階を弾きつけていました。自分のレッスン時間が終わって、つぎのレッスンのお友だちがドアを開けてのぞいているのに、「ピアノからなかなか離れられません。最後は、中腰のまま弾いています。」

先生は、あらためて学びました。子どもは、自分が興味をもったことになら驚くほどの集中力を発揮すること。子どもが集中力を発揮しないのは、おとながつまらないことを、つまらない教え方で教えるよつとするからだということ。子どもを責める前に、おとなが反省すべきだということ。集中力がない子どもなど一人もいないのだということ……。

# 10月の新刊&おすすめ本

## おすすめの音楽書

### 今月の一冊



### ● ピアノレッスンを変える③ 新・絶対音感プログラム

好評書「絶対音感プログラム」が新版になりました。6才半までにレッスンを始めればほぼ確実に「絶対音感」が身につくとするこのプログラムは、単に「音当てゴッコ」ができるという「見世物」的能力ではなく、音楽を一生楽しんでいくための「ほんとうの耳」を養おうとするもので、音楽とともに子どもたちが育っていくことを望む多くの人々の共感を呼んでいるとともに、世界的にも注目されるプログラムです。

今回の新版は、共著者に心理の専門家でもある江口彩子氏を迎え、最新の研究成果を踏まえて新たに書き下ろされました。(江口寿子・江口彩子 共著 全音 2000円 10/下)

### 《その他おすすめ書籍》

#### ● 夢がふくらむ レッソンのハンドブック

##### ピアノのメソッドと副教材

20のメソッドと43の教本、そしてそれらのデータやCDの情報がいっぱい! 日本とアメリカのピアノレッスン事情に精通していらっしゃる中村先生ならではの一冊です。(中村菊子 著 ヤマハ 2200円 10/下)

#### ● マエストロ、時間です〜サントリーホールステージマネージャー

サントリーホール初代ステージマネージャーが語る舞台裏のをぞいてみよう!

(宮崎隆男 著 ヤマハ 1800円 10/中)

## \* 教本・曲集 \*

### ● アキピアノ教本 ①譜読みとテクニックをたのしく

「うたとピアノの絵本」の続きとして、長らく待たれていた教本。ソルフェージュとピアノが密接につながった内容で、無理なくステップアップがはかれます。

(呉 暁 編著 音友 1300円 10/上)

### ● ピアノのための30の小品 ピアノ・マジック 導入者のために

アメリカの著名なピアノ教育家である著者が、自らの生徒各々の音楽的個性やレベルや年齢などを考慮して作曲。

(アリア・ジョナス 著 全音 1000円 10/下)

### ● ピアノスコア 作曲家と出会えるシリーズ

有名巨匠のピアノ曲を含むさまざまな名曲をピアノで。独・ショット社との提携シリーズ。バッハ/モーツァルト/ベートーヴェン/シューベルト/チャコフスキーの全5巻同時発売。(リットー 各1200円 10/下)

### ● エンジョイピアノハ調で弾くベートーヴェンピアノ曲集

憧れのベートーヴェンを、ハ調のやさしいアレンジで。(氷野 薫 編 ドレミ 1000円 10/中)

### ● 小・中学生のためのポピュラーピアノ・レパートリー

塾や部活が忙しく、レッスンに行き詰まりを感じ始める小学校高学年から中学生のためのポピュラー曲集です。バイエル後半からブルグミュラー程度で全30曲収録。

(橋本晃一 編 ドレミ 1000円 10/中)

### ● レッスンダイアリー2002 ~教室運営のために~

毎年ご好評をいただいているダイアリー。教室運営はこれにおまかせ!

(木下早苗 著 カワイ 950円 10/下)

### ● 園田版ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ(第3回配本)

第16番 長調 作品31-1 1400円

第17番 短調 作品31-2「テンペスト」 1200円

第18番 変ホ長調 作品31-3 1400円

第26番 変ホ長調 作品81a「告別」 1000円

待望の第3回配本。今回の「告別」「テンペスト」は試験の課題曲にも採用されることが多く、またアマチュアにも人気の名作。必携です!

(園田高弘 校訂 春秋社 10/上)

### ● 新・譜めくりのいないやさしいピアノ連弾①~⑥

好評のシリーズの新バージョン!今回は①はるなつ②あきふゆ③クリスマス④東京ディズニーランド⑤スタジオジブリ作品集⑥こどもポップスの6巻が刊行。(ヤマハ 各1300円 近日刊行)

### ● 全音ピアノライブラリー セーヴェル ピアノ作品集

グリーグの再来と詠われているノルウェーの作曲家セーヴェル。今回は特にピアノ中級者から弾ける小品を多く収録。(関 小百合 校訂/松崎 巖 解説 全音 1800円 10/下)

### ● ラテンアメリカ・ピアノ曲選④(キューバ編)CD付

「ブラジル編」「アルゼンチン編」「メキシコ編」に続くシリーズ第4弾。キューバを代表する有名作曲家E.レクオーナの作品他、魅力あふれる33曲を。(宮崎幸夫 監修 全音 3400円 10/下)

### ● ジャズ・フレージング・ブック CD付

ジャズ演奏には、フレージングのマスターが不可欠。ジャズのリズムを理解し、フレージングのテクニックを学ぶことにより、本当に「スイングした」演奏を。スキャットを使った練習用CD付。(なら春子 著 全音 2500円 10/下)

## \* クリスマス \*

### ☆よりよいアレンジで弾くピアノ・ソロ

#### クリスマス・コンサート【スコア&CD】

クリスマスの名曲を人気ピアニスト上田浩司が【ロスベル風】【R&B風】など、さまざまなスタイルにアレンジ。スコア&CDのセットになりました!(シンコー 2000円 10/上)

#### ☆やさしいピアノピース くまのプーさんクリスマスソング

プーさんクリスマスカード、オーナメントがついたおトクな一冊!(ヤマハ 850円 10/上)

#### ☆ピアノ・ソロ 美しい賛美歌

定番曲から、クリスマスや結婚式で演奏される曲。実際に教会で使用されている曲まで全40曲を収録。(音友 2800円 10/下)

#### ☆ピアノ・ソロ オルゴール風アレンジで弾くクリスマスキャロル

「アメイジング・グレース」なども含む、スタンダードなキャロル全26曲を、オルゴール風のアレンジで。(ヤマハ 1600円 10/下)

#### ☆やさしく弾ける ピアノ・ソロでクリスマス!!

毎年人気の一冊。讃美歌からポピュラー、日本のポップスを誰でも弾けるやさしいアレンジで。(kmp 1500円 10/中)

#### ☆ピアノ・ソロ クリスマス Jazz&Ballad

こちらもクリスマスのスタンダード。

(kmp 1600円 10/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。